



ぼくのおとうさん

富士第2小学校4年 依田 健

ぼくのおとうさんは、学校の先生です。いつも夜は、テストを見たりじゆ業のことを本で調べています。だから夜、おとうさんに話しかけても、あいてにしてくれませんか。

けれども、やさしくしてくれることもあります。この前の日曜日に、ゆいの港へつりにつれて行ってくれました。テトラポットの上で2人でおべんとうを食べたら、とってもおいしかった。ぼくは、どこへでもつ

れて行ってくれる、やさしくていいおとうさんだと思いました。でもやくそくをやぶったり、言われたことをやらなかった時は、すごくおこります。

おとうさんは、木の手入れをしたり、草花を作ったりすることも好きです。学校から帰ってくると、すぐ庭に出て手入れをしたりしています。

ぼくは、こういうおとうさんが大好きです。



丘小学校 六年

初雪

金子美奈子

〔評〕字の形もよく、まとまっている作品です。ただ、筆の手入れが少しわるいようです。(青木臨川)

吉原第一中学校

測量

鈴木圭巳

〔評〕構成、線質とも申し分のない出来です。名前もよく書けています。欠点は横画の終筆が弱いことでしょう。(青木臨川)

わたしの作品

交通安全を願い新入生に黄色いワッペン

小学校へ入学した時、学校でもらった交通安全の黄色いワッペンやワンショウ、みんな覚えているかな。今年も小学校1年生になった全員に、黄色いワッペンが贈られました。

このワッペンは、市内の銀行や保険会社が、新入学児童を交通事故から守ろうと行なっているもので、今年で10回目となりました。3月27日に富士警察署で、銀行や保険会社のおじさん、おまわりさん



さんから、新入生代表の波多野統子ちゃん(吉原小学校)ら4人にワッペンが渡されました。

なお、上級生のみなさんも、学校へ行くときや家に帰るときはもちろん、家に帰ってからも、正しい交通ルールを守って、1年生のお手本になるようにしてくださいね。

【写真は富士警察署で黄色いワッペンをつけてもらう1年生】

